

腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長募集要項

国立研究開発法人国立成育医療研究センターは小児医療、周産期医療、母性・父性医療ならびにその関連領域を包括する医療を実践しております。このたび当センター病院では腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長の公募を行うことになりました。当該分野において、意欲を持ち活躍いただける方を求めています。

公募する職名

国立成育医療研究センター病院 器官病態系内科部 腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長

器官病態系内科部腎臓・リウマチ・膠原病科について

現在、器官病態系内科部は、消化器科、循環器科、呼吸器科、神経内科、腎臓・リウマチ・膠原病科の5診療科から構成されています。このたび腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長1名を公募します。

腎臓・リウマチ・膠原病科は、小児期から思春期、成人期に至るまでの腎・リウマチ・膠原病疾患をひろく診療しています。その対象は、ネフローゼ症候群、慢性腎炎、遺伝性腎疾患、血液透析・腹膜透析を必要とする急性腎不全・慢性腎不全、若年性特発性関節炎、SLEなどの腎・リウマチ・膠原病疾患です。また、小児難治性腎疾患の病因・病態の解明や、より有効で安全な治療法の開発にも取り組んでいます。

腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長には、腎臓領域を中心としてリウマチ・膠原病における診療の要として他診療科や看護部門、メディカル部門との連携とともに、我が国の小児腎臓・リウマチ・膠原病の診療・研究の発展に寄与することが期待されます。

腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長としての要件

1. 日本小児科学会の定める専門医の資格を有すること、またはそれと同等の能力を有すること
2. 日本腎臓学会の定める腎臓専門医の資格を有すること、またはそれと同等の能力を有すること
3. 小児の腎・リウマチ・膠原病に関する医療について十分な知識・経験を有すること
4. 関連する他診療部（科）の医師、看護師、メディカルスタッフなどと協調・連携して診療に当たる高い能力を有すること
5. 医師、看護師、メディカルスタッフなどに対し、専門領域についての研究指導ならびに教育を行う強い意志とリーダーシップを有すること

業務内容

腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長として、器官病態系内科部腎臓・リウマチ・膠原病科の診療・研究・教育・情報発信を行う。

採用年月日

平成31年4月1日（月）応募相談

提出書類

1. 履歴書（写真貼付、様式自由）
連絡先電話番号、FAX番号、Eメールアドレスを記載してください。
2. 業績目録
原著（査読のあるものに限る）、総説、著書、その他をそれぞれ英文、和文に分けてまとめてください。
学会発表については、国内学会は特別講演、シンポジウム・ワークショップ、一般講演など、国際学会も同様に分けてリストとしてまとめてください。
さらに、研究費取得状況についても記載してください。
3. 代表的論文
5編（別刷またはコピー）
4. 現在までの臨床経験と研究の概要と、国立成育医療研究センターにおける器官病態系内科部 腎臓・リウマチ・膠原病科の診療および研究活動への抱負（それぞれ2000字程度）。
5. 大学医学部の卒業証書のコピー又は卒業証明書
6. 医師免許証のコピー
7. 専門医証のコピー
8. 学位記のコピー（取得している場合）
9. 推薦状（理事長あて：様式自由）

応募締切日

平成31年1月31日（木）17時必着

書類送付および問い合わせ先

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1

国立成育医療研究センター人事部人事課長 加藤 浩之 宛

Tel: 03-3416-0181 Fax: 03-3416-2222

（Eメールアドレス：kato-h@ncchd.go.jp）

注：書類送付の封筒には『腎臓・リウマチ・膠原病科診療部長応募書類在中』と朱書きして、簡易書留にてお送りください。

なお、応募者には選考委員に対してプレゼンテーション及び質疑応答をお願いする予定です。

その他

応募書類等は個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承ください。

なお、採用となった場合は、入職前に抗体価検査等を含んだ健康診断を受けていただく必要があることを、予めご了承ください。

また、評価の結果によっては任期付採用（3年間）となる場合があります。